

わたしの 妊娠報告書

記載日 2013 年 10 月 23 日

おめでた宣言日	2013 年 10 月
年齢 (36) 歳	平成 (2003) 年 (9) 月 結婚
私は (排卵誘発 + 人工授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (7) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(?) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	(?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(5) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	() 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

とくに秘訣だと言えることはないけど、

失敗を重ねてもあきらめず落ち込まないで「私は必ず妊娠できる」と

前向きな気持ちをもつようにしました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

最初 タイミング法から人工授精へステップアップしたときは 妊
娠できると期待もありました。4回目も失敗になるとたしか
不安もあって あと何回までつづけばいいか心配もしました。
でも 'これは運だから' という中山先生のことを信じて挑戦をつづけようと
決めました。結果的に5回目 妊娠して あきらめずつづけてよかったと思います。

その他 (通院・治療費・家族など)

不妊治療をしていることを 最初は 誰にも 言いませんでした。
自分の両親には 心配かけるとか 思っていて、 妊婦には もし治療しても
できなかった場合 自分が 同情される人になれるかとも 思っていて、それが
いやでした。でも 不本意ながら うちあげると 両親も 友達も 心の支えに
なって 励ましてくれたので ほんと 早く 言いたかったな と思います。

治療中の方へのアドバイス

'不妊ではなく 難妊'

私はこのことを信じていました。私たちができないことではなく
(ほかの人より) ちゃんと 遅れてるだけなんです。

みなさん、あきらめず 前向きで がんばって下さい。

スタッフへのご意見など

中山先生は 患者さんへの 思いやりがある、患者さんの話を よく
きいて 話やすくしてくれる 先生でした。

看護師の みなさんも いつも あたたかく 親切にしてくれました。

あらためて ほんとうに ありがとうございます。